

学校へ行こう!

～思い出のあの教室で仲間と共に学習してみませんか～

蒲郡市は、生涯学習推進計画2005に基づき、さまざまなプロジェクトを実施しています。その1つとしてコミュニティースクール整備があります。学校、公民館、地域の代表(総代)、PTA役員からなる運営委員会が、学校施設の有効利用、世代間交流、子どもの居場所づくりなどを進めています。世代を問わず、誰もが学びたいときに学べる制度です。

生涯学習課 ☎66♦1222

2007年問題に備えて

皆さん、2007年問題という言葉を知っていますか。これは、日本企業の大多数が、定年年齢を60歳に定めているため、2007年から2010年にかけて、団塊の世代が一斉に退職することによって発生する問題をいいます。

この問題は、日本企業を支えてきた知識や技術を有する人材・労働力不足による企業力の低下だけでなく、年金制度への影響、さらには定年退職者のその後の生き方まで関係してきます。定年予備軍のあなた、その準備はできていますか。

定年後のライフスタイル

会社勤めをしている方は、いつか必ず定年生活がやって来ます。今の高齢化社会では、この定年後の人生がずっと長いのです。妻や子供のために頑張ってきた人生。しかし、定年を迎えるとそれまでの人間関係が一気になくなり、定年後は家庭や地域社会が活躍の舞台になります。

しかし、働くばかりで趣味をた

しなむ時間も取れずに定年を迎えてしまった方たちは、この地域社会になかなか溶け込むことができず、まだまだ、若いものには負ける気がなく、定年後の生活を楽してみたいと思っている方のため、生涯学習課では、学校施設開放講座を実施しています。

学校施設開放とは

地域の皆さんの自主的な学習活動の場として、小・中学校の特別教室を開放し、生涯学習の場と機会の拡充をめざした事業です。

現在は、形原小学校、中部中学校で実施しています。そして、今年度から新しく塩津中学校でも実施します。

だれでも利用できます

生涯学習または地域活動を目的とした5人以上のグループで、その代表者が20歳以上の校区住民であれば誰でも利用できます。ただし、政治、宗教および営業目的のための利用はできません。使用料は不要です。

各学校の教室の名前、使用できる曜日は次の表のとおりです。